

このまちが好きだから



くらしの声を  
市政に届けます

# きし百合子

日本共産党  
市会議員

＊プロフィール 福知山市議会議員(2期)。党市議団幹事。1949年京丹後市久美浜町生まれ。府立久美浜高校卒業。大阪府職員。1983年より大阪府枚方市議会議員・連続5期20年(日本共産党枚方市議団長)。枚方市監査委員、同農業委員、同保健福祉審議会委員ほか歴任。保育運動16年、高齢者運動10年。枚方市の高齢者保健福祉計画は、「西の大関(日経新聞)」に。2003年夜久野町へ移住。1男2女は結婚、孫8人。福知山平和委員会、9条の会、夜久野良い映画を見る会、夜久野みらいまちづくり協議会、新日本婦人の会、福知山健康友の会、福知山生活と健康を守る会、コーラス夜久野、稲垣老人会役員。趣味は菜園、コーラス、ハーモニカ、社交ダンス、さをり織り。 福知山市 夜久野町畑在住

## 自衛隊員を戦場に送るな！福知山を戦場にするな！ 戦争する国づくり…大軍拡ストップ

惇明小学校の南にある自衛隊基地では、丹後の米軍基地の軍人や軍属が実弾射撃訓練を行っています。

岸田内閣は、軍事費43兆円、敵基地攻撃能力の保有、大増税で戦争する国づくりをすすめ、報復攻撃に備えるため福知山や舞鶴自衛隊基地の「強靱化」を計画しています。市街地の中にある基地が攻撃対象となる恐れがあります。市民を守る計画はありません。周辺には子どもがたくさんいます。この子たちの親である自衛隊員を戦場に送るな！福知山を戦場にするな！。自民・公明がすすめる大軍拡に「核共有」などあおりたてるのが維新。

日本共産党は、戦争する準備ではなく、徹底した平和外交に力をつくし、大軍拡・大増税ストップ、に全力をあげています。



## 地域を守り、未来に希望をつなぐ

夜久野や周辺部の山間部は、人口減少と高齢化がいちじるしく、100歳近くまで長生きできても、下がり続ける年金、物価高騰や病気、交通の不便、田畑や山の管理ができなくなるなど不安が広がっています。学校も保育所も統合され、商店も飲食店も減るばかりです。

きしさんは、地域を守り、希望を未来につないでいくために、空家などによる移住の拡大や荒れていく個人の山林を資源として生かし、生業ができるように自伐型林業の育成・支援にがんばっています。

### ゆっくり買い物ができるように

「夜久野バスで買い物に行って、帰りのバスに乗るまでに、板生線では33分。その次のバスまでが3時間38分後。直見線では、最大21分。次のバスは5時間または4時間半後」の声を聞いたきしさん。市議会でダイヤ改正を要望、ゆっくり買い物ができるようになりました。

バスの本数が少なく不自由にされていた川口方面の方が三岳バスを利用できるように求め実現しました。



## 道の駅「農匠の郷やくの」の復活を



きしさんは、夜久野の振興へ、2年前に5施設が休業となった「農匠の郷やくの」の再開と高原市への支援をたびたび議会でとりあげてきました。都市と農村、そして地域住民の相互の交流拠点として1日も早い再開を求めています。

みなさんの声を市政に届け、上夜久野駅、下夜久野駅に一時利用者の駐車場の設置、夜久野農業者トレーニングセンターグラウンドのトイレ改修が実現しました。

### 物価高騰からいのち・くらしを守り、地域振興へがんばります

- 国保料・介護保険料、水道料金の引き下げ
- 学校給食の無償化、高校卒業まで医療費無料化
- 「物価高騰対策」の継続
- 防災・減災の強化。指定避難所にマンホールトイレの整備
- 稲作支援や肥料高騰への応援
- 旧3町の地域振興、公共交通の確保
- ジェンダー平等の推進
- 原発ゼロ、自然エネルギーの活用促進





日本共産党は、自公政治を持ち込む現市政を支える自民・公明などオール与党と対決、物価高からいのち・暮らしを守るため全力をあげています。日本共産党の5人の議員団は市民の願いを実現する大きな力です。

## 市民の 願い実現

### 現場の実態示し、実現までトコトン頑張る

日本共産党は、現地現場主義を貫き、市民の声を生かし実現に向け、トコトン頑張りぬく党です。

#### 中学校卒業までの医療費

1回 500円 → 月 200円に  
(入院) 高校卒業まで → 月 200円に

#### 子どもの医療費 無料化が拡充

#### 20数年前から要求、今度は通院も高校卒業まで無料へ

日本共産党は、議会で何度もとりあげ、当時の市長は「対象者の拡大ということは非常に困難」といい、拡充の請願に自民系・公明など市長与党が反対するのをこじ開け無料化拡充を前進させてきました。

#### 小中学校へのエアコン設置、トイレ洋式化が前進

#### みなさんと一緒に 実現した主なもの

- 公手川排水ポンプ場の設置、高畑地内の堤防工事着工、排水ポンプ車の増車など災害対策の強化
- コロナ対策室の設置、検査・ワクチン接種体制の拡充
- コロナ禍で中小業者、住民税非課税世帯、社会福祉施設への支援施策
- 米づくり支援、肥料高騰への補助、水利施設や農道災害復旧への補助など多数

## 悪い政治に キッパリ

### 負担と周辺部切り捨て市政と対決

現市政は、旧3町の交流拠点施設の民間委託や休止、「全事業の棚卸」と称し、高校生通学費の補助の縮小、就学援助支給基準の引き下げなど福祉を切り捨て、地域の疲弊をすすめています。大江分院のベット削減には日本共産党以外のすべての議員が賛成しました。

日本共産党は、こうした市政とキッパリ対決、くらしと福祉の向上地域振興に全力をあげています。

日本共産党は、こうした市政とキッパリ対決、くらしと福祉の向上地域振興に全力をあげています。

オール与党の  
大江分院の  
ベットを削減

## 多くの 提案

### 5議席、第2会派の力で

三和町、大江町、夜久野町から各1人と旧市内部から2人の5人の日本共産党は各地域の課題を熟知、市議会第2党の力で市政を動かしてきました。

#### ■ 財源も示し責任ある提案

未活用財源があることを明らかにし、物価高からくらしを守る施策を要望し、中小企業者等物価高騰対策給付金（中小企業15万円、個人8万円）が実施に。京都市など他自治体を上回る給付金額で大変喜ばれています。

#### ■ コロナ対策で10次にわたる申し入れ

市民の声をまとめ、10次にわたりコロナ対策の充実を提案。水道基本料金の2ヶ月免除、中小業者、住民税非課税世帯、社会福祉施設への支援施策が実現しました。

## 市民に よりそう

### ほとんどの請願に賛成 共産党

自民系・公明など市長与党は市民からだされた請願のほとんどに反対しています。

最近の請願から (一部)○賛成 × 反対	共産党	自民系・公明 など市長与党
学校給食費の保護者負担一部無償化・一部補助	○	×
医療・介護・保育・福祉など職場で働くすべての労働者の大幅賃上げ	○	×
就学援助制度の拡充	○	×
スケートボードの専用施設の設置	○	×

#### ■ パーム油発電が撤退

みなさんと共に環境を守るため全力、脱炭素・原発ゼロにがんばっています。